

Npop'n えぬぽっぴん

◆HPはこちらから
<https://snponet.net>



NPO POP NEWS=(略して)『Npop'n』

新宿NPO協働推進センターから、社会貢献活動に関連したPOPなNEWS(話題)をお伝えします！

次世代とともに「明日の社会貢献活動」を考えよう！

今号では、6月10日(土)に開催した『学生・次世代とNPOの交流会』の様子を紹介します。今回の交流会では、すでに始まっているAI時代における社会課題の解決に向けた仕組み・態勢、NPOと次世代との連携・役割分担、世代を超えた協働の可能性について話し合いました。

◎ファシリテーター

高山 功平 氏 (株式会社ネオキャリア 社長室サステナブル推進)

◎ゲスト

原田 瑞穂 氏 (株式会社COOON 取締役)

◆“フューチャーセッション(対話による未来創造の場)”で考えてみよう。

ファシリテーターに高山氏、ゲストに原田氏をお迎えして学生、NPO関係者による“フューチャーセッション”を行いました。

《ゴールと進め方》

1. 「AIが普及した未来で起こり得る課題を認識し、その課題を解決するための学生とNPOとの協働のあるべき姿を考え、共有する」ことがゴール。
2. ①聴く ②書く・考える(対話の種を生み出す) ③話す・まとめる(各グループでアイデアを出し、全体でも共有)の順で進める。
3. 参加者はグループ(学生・NPO関係者で構成)に分かれて取り組む。

急速に変わりつつある社会では、NPOと若い世代(主に学生)が携わる協働のあり方も変化するのではないのでしょうか。とりわけ、瞬く間に拡がり話題となった対話型AIは、世の中の仕組みを変えるにとどまらず、人々の思考や創造力にも影響を及ぼすものです。その影響力を考えると、AIを当たり前前のものとして受けとめる若い人々との協働の形はこれまでと比べて大きく変わるのかもしれませんが。

社会に大きな変化を与えるAIを、コロナ禍以降の新たな「社会的インパクト」の代表例として捉え、議論しました。また、ポジティブ、ネガティブな両面について意見を交わしながら、すでに始まっているAI時代における、社会課題の解決に向けた仕組み・態勢、NPOと次世代との連携・役割分担、世代を超えた協働の可能性について考えてみました。



高山氏



◆次世代の社会貢献活動について：原田瑞穂氏(株式会社COOON 取締役)

《フューチャーセッションに先立って、次世代の活動についてお話を伺いました。》

学生時代に、クラウドファンディングを活用して「今日からできるSDGsダイアリー」の作成や、起業して社会問題を社会に伝えていく事業を行っていた経験があります。株式会社COOONは、社会問題に向き合う会社の創出をしていますが、同じ場で活動しているNPOや学生団体などが持っているポテンシャルを理解した上で、どのような協働ができるかを意識して取り組んでいます。

学生・若者は、身の回りの社会問題に向き合った時、自分が何とかしないといけないと思った人たちが立ち上がっているという印象があります。その時に、サポートしてくれる大人がいること、異なる団体・セクターとの連携が重要になると考えています。ワークショップをつうじて、学生とNPOがお互いの特徴や強みを知り、何かしら新たな化学反応が生まれることを期待しています。



原田氏



◆未来で起こる社会課題についての意見交換・情報共有



参加者は、3つのグループに分かれ、「聞く」「書く・考える」「話す・まとめる」を、個人作業、グループ内の対話と協働作業を繰り返しながら、どのような課題があるのか、NPOと若い世代がそれらの課題について、どのように協働していくことができるのかをまとめていきました。

各グループから出された社会課題は、「格差社会」「労働力の減少」「高齢化」「介護」「教育格差」「ICT格差」「少子化」など、若い世代にとっても、NPOにとっても身近なものでした。

◆感想まとめ・総括

①学生・次世代の方：

普段交流しない方々の話や違う視点からの意見を聞いて、良い機会になりました。

②NPOの方：

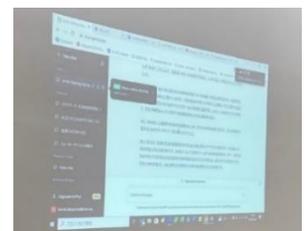
学生の気持ちを聞きたいと思って参加しました。介護の分野においても、AIを活用することによって具体的な成果が得られそうな明るい希望を感じ取ることが出来ました。

③原田氏(COOON)

今日、出された課題はどれもが解決したとしても、新たな課題が起こることが予測されます。色々と考えて対応していかなければならないと感じました。

最後に、ChatGPTに「学生とNPOの協働を考える対話の場において、高齢化社会という課題を解決するために、任せられる仕事はAIに任せ、効率化、人材不足を解消しようという協働の案が出ました。感想や総評をお願いします」と問いかけてみました。回答要旨は以下の通りです。

- AIの活用は高齢者支援の分野では有効。スタッフの負担を減らし、効率的支援活動に集中できると考えられる。
- AIに任せる仕事と学生・NPOの役割については慎重に考える必要がある。
- AIと学生・NPOの特性に応じて適切に分ける必要があると感じている。
- 高齢化社会の課題を解決するためにAIを活用するアイデアは有望だが、その範囲と限界を明確にする必要がある。
- 適切なバランスを取りながら学生とNPOが協力し、AIを活用した効果的な支援体制を構築することが必要。



Chat GPTの活用

◆閉会の挨拶：山下代表

同じ場所に、様々な世代が入り交じりながら、情報交換、価値観の共有をすることが社会問題解決のための第一歩です。今後の社会では、ChatGPT等のAIが入ってくることが、当たり前の中になっていくのでしょうか。ChatGPTが活用されるようになること自体は良いのですが、それによってより人間的な豊かな社会になることが最終的な課題だと思います。AIを扱うのも人間であり、世代間で協力をしながらAI時代が、より良い方向に向かっていくことができればと思っています。立場、グループを超えて交流が拡大することを願っています。

聴かせて
NPO!

✧ちよつと気になるNPO団体を紹介します✧

《 NPO法人 高卒支援会 》

～子どもたちが規則正しい生活をし、自信を持ち自律し、社会に貢献する未来を実現します！～

高卒支援会は、不登校、引きこもりの子どもたちを支援している団体です。フリースクールや通信制高校サポート校を運営し、小学生、中学生、高校生、既卒生(20代)が、自信を持って学校生活を送れる場、社会復帰をする場を提供しています。また、訪問支援、不登校・引きこもりで悩む保護者などを対象にした相談などを行っています。

♪当センターで行われる「第170回市民とNPOの交流サロン」にご登壇いただきます♪
申し込みは  はこちらから
開催日時：2023年9月14日(木)18時45分～20時45分 ※是非ご参加ください。

参加方法：オンライン(詳細は<https://snponet.net>)
語り手：NPO法人高卒支援会
参加費：無料

主催・問合せ：新宿NPOネットワーク協議会
【電話】03-5206-6527 【E-mail】hiroba@s-nponet.net
後援：新宿区

センター利用団体のイベント等の情報

イベント情報は各団体のHP等に掲載されているものを紹介しています。諸事情によりイベントが延期や中止になることも考えられますので、詳細については各団体にお問い合わせください。

S.C.P.JAPAN

「Find Fun Sports Class」

日 時：2023年8月27日(日)、9月24日(日)
12:30～13:30
会 場：リアクション柏
内 容：6歳から18歳までの障がいのある女性向けの
やさしいスポーツ教室
参加費：無料
申込み：HPから
【H P】<https://scpjapan.com/>
【電話】090-9974-1012



おとなのバンド倶楽部

「虹色楽団 真夏のミニライブツアー2023」

日 時：2023年9月3日(日)14:00～15:00
会 場：TUBO@千歳烏山
内 容：1960～80年代のロック合唱団
参加費：1,000円(1ドリンク&おつまみ付き)
申込み：HPから
【H P】<https://lbcj.jimdofree.com/>
【E-mail】tubo_kuma@yahoo.co.jp



ぶれいす東京

「新規ボランティア説明会」

日 時：2023年9月2日(土)
10:00～12:00
参加方法：オンライン(Zoom)
内 容：HIV相談のボランティア(経験問わず)
参加費：無料
申込み：HPから
【H P】<https://ptokyo.org/>
【電話】03-3361-8964



国境なき子どもたち

「フィリピン 路上のパレット 写真展」

日 時：2023年9月14日(木)～20日(水)
10:00～18:00
会 場：アイテムフォトギャラリー「シリウス」
内 容：フィリピンの子どもの現状写真展
参加費：無料
備 考：関 健作氏のギャラリートーク
に関してはHPを参照ください。
【H P】<https://knk.or.jp/>



NPOロングランフェスタ2023@新宿

《期間：2023年6月30日(金)～2024年3月9日(土)》

今年も始まりました。プログラムを通じて「つながり」を広げていきましょう！

ふるってご参加ください!! 詳しくはHP特設サイトから <https://snponet.net/festa/>

◆プログラムA:“ソーシャル・スタートアップ”プロジェクト 今回新規募集

相談や連携を通じて課題解決を図る協働型プロジェクトです。

◆プログラムB:“NPOパワーアップ”プログラム 今回新規募集

団体が新たに試み、着手している活動を自らPRする短期・単独型プログラムです。

◆プログラムR:“ソーシャル・スタートアップ”継続プロジェクト

2021年から2022年にかけて実施し、今年も継続して取り組むプロジェクトです！

参加団体募集中!

センターからのお知らせ

講座

【NPOのための会計講座①②③④】

～4回で学ぶ会計の基本、日常の記入から決算まで～

【日時】①9月21日(木) ②9月28日(木)③10月5日(木)④10月19日(木) 各回18:45～20:45

【内容】活動や運営についての透明性を求められるNPOでは、正しい会計、決算書の提出・公開は必要不可欠です。会計を担当している方も、組織を運営し監督する立場にある方にとっても、会計の仕組みをひと通り学べる講座です。

【講師】田中 義幸 氏(NPO法人日本公会計支援協会 理事長・公認会計士・税理士)

【会場】当センター 501会議室

【対象者】社会貢献活動に関わっている方、NPO法人で会計を担当している方、興味のある方

【定員】会場(先着順)20名 オンライン(Zoom) 40名

【参加費】各回1,000円(資料代等)

交流事業

『NPO×応援団体』

～応援団体の力を借りて、NPOの広報・PR活動を拡大するために必要なポイントを学ぼう！～

【日時】9月9日(土) 13:30～16:30

【内容】NPOが様々な活動を行っていく中で、SNSを含む広報およびPR活動は極めて重要です。今回の交流会では、実際に広報・PR活動に取り組んでいる応援団体に、実践的なポイントを学びます。

【会場】当センター 501会議室

【参加費】無料

【対象者】広報・PR活動を実際に担当している方、または外部の協力を仰ぎたい方。

【定員】会場(先着順)20名 オンライン(Zoom)40名

※詳細はHPにてご確認ください

★参加ご希望の方は、電話、FAX、メールにて、下記お問い合わせ先へご連絡ください。

★講座・イベントは諸事情により、延期又は中止する場合がございます。最新情報等につきましては、当センターHPをご参照ください。【URL : <https://snponet.net/>】

【申込フォーム】



情報・お問い合わせ

TEL : 03-5386-1315

FAX : 03-5386-1318

E-mail : hiroba@s-nponet.net URL : <https://snponet.net>

Facebook : <https://www.facebook.com/shinjuku.npo.center>

Twitter : https://twitter.com/s_NPOcenter

Instagram : https://www.instagram.com/npo_kyogi/

アクセス

〈バスでお越しになる場合〉(いずれの停留所からも徒歩で4分)

- ・各線 新宿駅 西口より関東バスで「小滝橋」下車(乗車時間10分前後)
西口地下より標柱番号12・14を上がった乗場から出るバス(すべて)
- ・各線 高田馬場駅 早稲田口より都バスで「小滝橋(郵便局前)」下車
(乗車時間5分前後) 早稲田口を出て目の前、高架下の乗場

〈最寄駅から徒歩でお越しになる場合〉

- ・東京メトロ東西線 落合駅、西武新宿線 下落合駅より徒歩12分
- ・JR山手線・東京メトロ東西線・西武新宿線 高田馬場駅、JR中央線 東中野駅・大久保駅、都営大江戸線 東中野駅・中井駅より徒歩15分

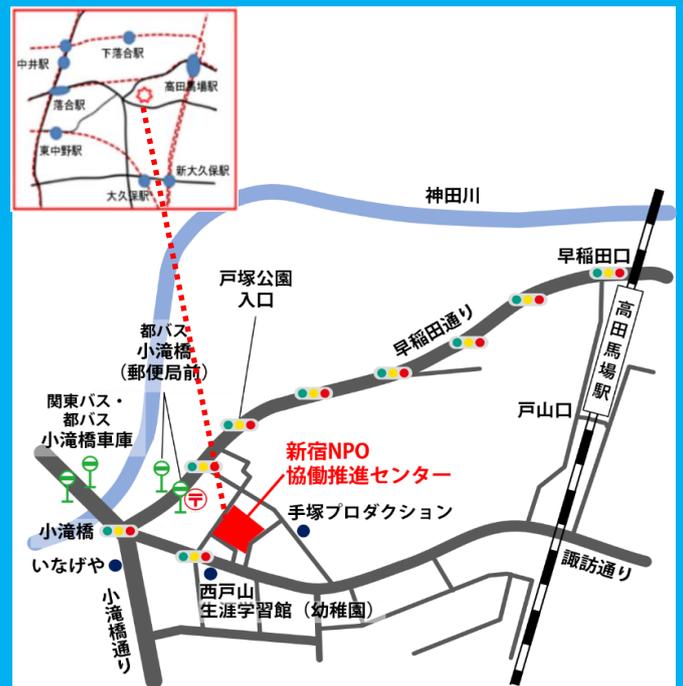
作成&発行

新宿区立 新宿NPO協働推進センター

指定管理者：一般社団法人 新宿NPOネットワーク協議会

(〒169-0075 新宿区高田馬場4-36-12)

編集：嶺村 富士雄 林 幸靖 月岡 英人 國府田 明子 大槻 幸子



新宿NPO協働推進センターは、社会貢献活動団体のネットワークづくりの拠点施設です！

センターでは、社会貢献活動団体への施設の貸出しの他、相談や情報提供、講座等、さまざまな事業を実施しています。